

# 平成27年度事業報告

## 概 要

シルバー人材センター事業は、「高齢者の積極的な社会参加の受け皿」としての役割が期待されており、当センターにおいては多様な就業ニーズに応えるべく、平成27年度より本格的に「派遣事業」への取り組みを開始する等、「自主・自立、共働・共助」の理念に基づき、事業推進に取り組みました。

しかしながら、入会者数は依然として低迷しており、就業機会の拡大と併せ積極的に取り組みをしていくべき課題となっています。

当センターの平成27年度の受託事業実績は、受注件数が21,429件で前年比65件の減、受注金額は9億1千1百万円と前年比で1千2百万円の減ですが、派遣事業を含めた全体実績では、9億5千9百万円、率で3.6%の増となりました。

また、就業率も派遣事業を含めると約78.8%となり、昨年を若干上回る結果となりました。

入会状況ですが、昨年同様「社会参加」を入会動機とする方が約44%と一番高い率となっています。

事業実績等については別紙資料1のとおりです。

具体的な事業の実施状況は以下のとおりです。

### 1 財政基盤の強化

「新基本計画（5ヶ年）」に定めた主要課題を中心に、以下の項目を実施しました。

#### (1) 新規職種の検討

平成27年度は、高齢化社会が進む時代背景を鑑み、札幌市とも相談のうえ、取扱いが可能な範囲内での一般家庭における「ゴミ出しお手伝い」を実施することとしました。

#### (2) 賛助会員の拡充

シルバー事業を応援して頂ける賛助会員は、2件の新規入会がありましたが受託事業契約終了等に伴い6件の退会の申出があり、合計39団体となりました。

#### (3) 管理経費等の検証

事務機器のリース契約の見直しや車両の再リース等、支出経費に無駄のない運営に努めました。今後も管理運営費等の検証は継続的に実施していきます。

### 2 受注体制の強化

#### (1) 会員の入会促進

全国展開される「平成29年度末までに会員100万人」計画に向け、就業開

拓チラシ等を利用した入会促進活動を実施するとともに、新聞・ラジオ等でのPR活動も実施しましたが、残念ながら思うような効果が得られていません。

今後も既存会員からの紹介も含め、各地域班の協力も得ながら新入会員の拡充に積極的に取り組んでいきます。

## (2) 就業開拓の推進

民間事業所へは、就業機会創出員4名による訪問活動を継続して実施したほか、札幌市に対しては高齢者向きの仕事の発注拡大等を要請しました。また、一般家庭に対しては、全会員による年2回のチラシ配布の他、季節的な仕事についての再利用案内を継続実施し、結果、「剪定」「冬囲い」については着実にその効果が表れています。

## (3) 会員の技術・技能の向上

技能研修会は、より多くの会員が受講できるよう以前より希望者が多い「剪定」「冬囲い」研修を各1回増やし、6科目で13回開催した結果、319名が受講しました。

## 研修会実施状況

研 修 名	開催日数	受講者数
毛筆宛名書き	2 開催 16 日間	43 名
毛筆賞状書き	1 開催 14 日間	8 名
機械除草	2 開催 4 日間	45 名
機械除草（上級）	1 開催 1 日間	27 名
剪定	3 開催 6 日間	85 名
冬囲い	3 開催 6 日間	92 名
福祉・家事援助サービス	1 開催 1 日間	19 名
合 計	13 回 48 日間	319 名

## 3 就業体制の整備

### (1) 就業機会の拡大

「共働・共助」の理念に基づくワークシェアリングは今後も継続して推進します。また、「就業期限基準」の適用により「日直代行」で53人、「自転車等誘導整理業務」で39人、「区民センター管理業務」で17人、合計109人の方々が平成27年度末で新しい会員と交替しました。今後も長期就業の是正に取り組めます。

### (2) 派遣事業の推進

平成27年度より専任のコーディネーター3名を各支部に配置し、企業訪問活動を行った結果、既存の請負・委任からの契約形態の変更も含めた派遣事業の事績は着実に伸びており、今後も更なる事業拡大に努めます。

(3) 会員継続調査

会員3,603人に対して調査票を送付し、2,887人から返信がありました。結果は次表のとおり「会員を継続する」が2,606人(90.3%)、「平成27年度末で退会する」が281人(9.7%)でした。

また、会員からの意見・要望のうち代表的なものを会報シルバーさっぽろ(第107号)に掲載しました。

平成27年度会員継続調査結果

1 調査年月 平成27年12月～平成28年1月

2 調査票回収状況

(1) 発送数 3,603枚(人)

(2) 回収数 2,887枚(人)

(3) 回収率 80.1%

3 調査項目

(1) 会員継続について

① 会員を継続する 2,606人

② 平成27年度末で退会する 281人

(2) 会員を継続すると答えた方の就業状況

項	目	人数	割合
1	平成27年4月から調査時までには仕事をした	2,256人	86.6%
2	平成27年4月から調査時までには仕事をしなかった	350人	13.4%
	合 計	2,606人	100.0%

(3) 仕事をしなかった理由

項	目	人数	割合
1	仕事の提供がなかった	160人	45.7%
2	希望の仕事ではなかった	30人	8.6%
3	病気のため	22人	6.3%
4	家庭の事情により	21人	6.0%
5	体力に自信がなかった	10人	2.9%
6	技術・技能に自信がなかった	2人	0.6%
7	長期間不在だった	2人	0.6%
8	その他	50人	14.3%
9	回答なし	53人	15.0%
	合 計	350人	100.0%

(4) 退会すると答えた方の理由

項	目	人数	割合
---	---	----	----

1	病気のため	59人	21.0%
2	シルバー事業を通じて就職	0人	0.0%
3	その他で就職	40人	14.2%
4	転居	1人	0.4%
5	希望する仕事なし	21人	7.5%
6	就業機会なし	38人	13.5%
7	家庭の事情（介護等）	19人	6.7%
8	加齢	50人	17.8%
9	他団体への加入	1人	0.4%
10	センター運営に対する不満	8人	2.8%
11	その他	37人	13.2%
12	回答なし	7人	2.5%
合 計		281人	100.0%

(5) 健康診断受診状況

項 目	人 数	割 合
1 受診した	2,192人	84.1%
2 受診しなかった	317人	12.1%
3 回答なし	97人	3.8%
合 計	2,728人	100.0%

(6) センターに対する意見・要望等

項 目	人 数	割 合
1 仕事の提供をしてほしい（具体的記入有り）	255人	75.4%
2 希望以外の仕事でも良い（具体的記入有り）	83人	24.6%
合 計	338人	100.0%

#### 4 地域班・職群班組織の充実

(1) 地域班活動の活性化

シルバー事業発展のために重要な役割を担っている地域班ですが、各区においては新入会員研修やマナー研修等を継続的に実施しています。また、各区の女性部長連絡会議を開催し、女性会員の拡大やサービス群での職種グループの設置等について意見交換を行いました。

(2) 職群班活動の推進

会員の就業は共に助け合いながら共に働く、グループ就業が基本であり、同時に技術・技能の向上や安全・適正就業の推進等にも大きな効果を発揮します。

平成27年度からは、運営委員長連絡会議の開催に併せて各区の現状把握や問題点の共有化を図る目的で「職群班長会議」を開催しました。今後も、複数就業に適した職種グループの設置を地域の状況も考慮しつつ、積極的に推進します。

## 主な各区地域班活動状況

※（センター全体での活動を除く）

単位：回

		中央区	東区	南区	白石区	厚別区	豊平区	清田区	北区	西区	手稲区	計
会議関係	地域班会議	8					2	1		1		12
	運営委員会	8	8	14	12	12	17	9	12	6	11	109
	地域懇談会	4	2	2	1	4	2	3	2	5	3	28
	女性部連絡会議	1	3		3		5		3	4	4	23
	世話役連絡調整会議	1	1				3			1	1	7
	代表世話役連絡調整会議						2					2
	職種グループ会議	1	4	9		12	1	1	3	7	4	42
計		23	18	25	16	28	32	14	20	24	23	223
普及啓発関係	普及啓発活動	1	1				4	3	1			10
	ボランティア活動	2										2
	計	1	1	0	0	0	4	3	1	0	0	10
独自研修関係	健康に関する研修						1					1
	植木の冬囲い		1				1	1	1	2		6
	植木の手入れ	1	4			1	1	1	1	1		10
	除草（機械）	5				1	1		1	1		9
	家庭内・屋内清掃	2										2
	家事手伝い（料理）								1			1
計		8	5	0	0	2	4	2	4	4	0	29

## 5 安全就業の確保

安全就業はシルバー事業にとって最重要課題です。「安全・適正就業委員会」策定の年間計画に基づき、以下の活動を行いました。

### （1）安全就業の強化

- ① 「安全・適正就業委員会」による複数の就業現場視察を実施し、作業別安全就業基準の遵守状況の確認、及びその結果について就業会員に通知し、安全就業の徹底を図りました。

- ② 各区の安全・適正就業委員及び運営委員長に対し、毎月事故発生状況の資料を送付する等、積極的に情報提供を行いました。また、各地域班会議でも当該委員が安全就業について注意喚起をしました。
- ③ 事故発生率が高い機械除草業務については、「安全就業実施度自己チェック票」を活用した自主点検を継続して呼びかけ、事故防止に努めました。
- ④ 事故措置審議会を2回開催し、合計14件の事故について内容の分析や措置を決定し、就業会員に対して指導文書を理事長から手交しました。

(2) 事故発生状況

平成27年度の事故発生状況は次のとおり、傷害事故27件、損害賠償事故21件の合計48件で、残念ながら過去10年間で2番目に多い事故件数となりました。

傷害事故は昨年より13件増え、特に虫刺されや転倒事故が目立ちました。また、損害賠償事故も11件増となり、この結果を重く受け止め、今一度、一人ひとりが安全就業を常に意識し、仕事に取り組む必要があります。

年度別傷害事故・損害賠償事故発生状況

事 故 の 内 容		26年度	27年度
傷 害 事 故	墜落・転倒	1	3
	転 倒	6	11
	飛来・落下	0	1
	動作の反動、無理な動作	1	1
	犬・蛇噛まれ、虫刺され	4	10
	その他	2	1
	計	14	27
損 害 賠 償 事 故	飛散させて損害	5	5
	器具・用具を接触させ損壊	2	9
	落下させて損壊	0	3
	倒したり、ぶついたりして損壊	1	2
	汚損・変質	1	0
	自動車・機械・用具等の誤操作	0	1
	その他就業中の損壊	1	1
	計	10	21
合 計		24	48

## 6 広報活動の充実

(1) 会員への情報提供

年3回発行の会報「シルバーさっぽろ」には、各区地域班活動の様子や就業先の紹介記事等を掲載し、会員間での情報共有が円滑になるように努めました。

## (2) 普及啓発活動

- ① 平成27年9月7日から11日までの5日間、札幌市役所ロビーでパネル展を開催し、併せて市民からの相談等に対応しました。また1月20日には、前年度に続き、地下歩行空間（チカホ）でも同様のパネル展を開催しました。
- ② 平成27年10月9日に予定していた第16回大通公園清掃奉仕活動は、台風による悪天候のため中止となりました。
- ③ 全会員による「普及啓発チラシ」の配布は例年どおり年2回実施しました。

## 7 事務局体制等の強化

### (1) 会員の事務局運営への参加

各支部に開設している「相談コーナー」は、引続き地域班の運営委員が交代で担当しました。また、入会説明会では各区運営委員長が具体的な地域班活動を紹介する機会を設け、事業への理解を深めてもらうよう努力しました。

### (2) 作業室、研修室の有効活用

移転により確保できた作業室及び研修室ですが、センター主催の研修会や会員の自主研修会、その他地域班会議等でも使用しています。今後も活発な有効活用を推進していきます。

## 8 新基本計画に基づく事業の実施

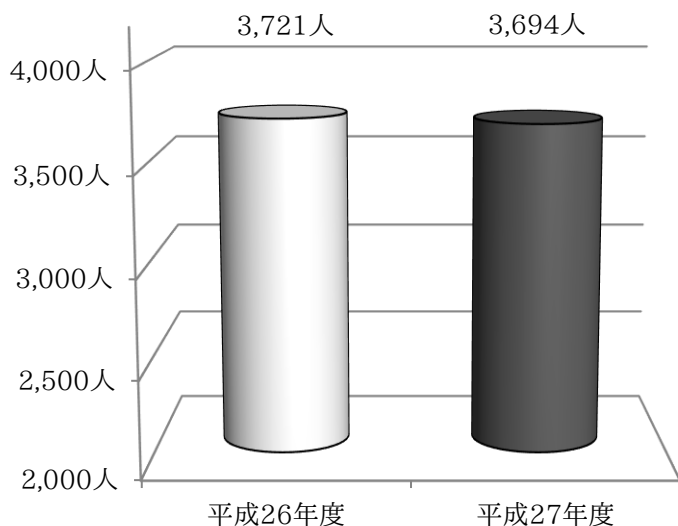
「事業計画推進委員会」の4部会では、新基本計画（5ヶ年）に定めた担当別の項目について検討しており、その結果を事業計画に反映し取り組みを実施するなど、更なる事業の発展拡充に努力していきます。

## 9 各種会議の開催状況

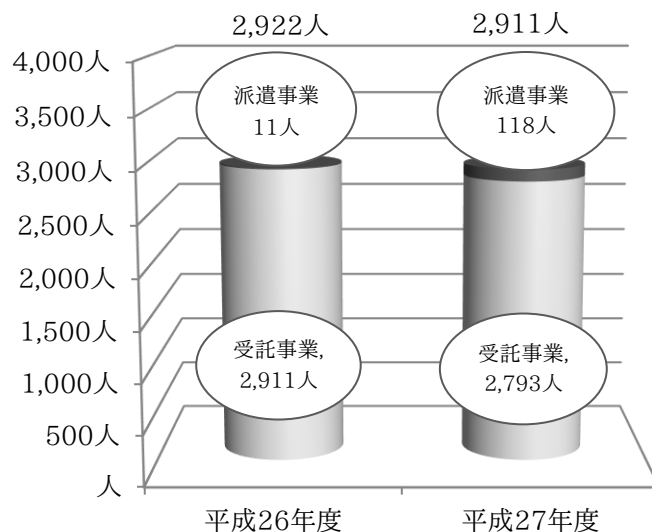
平成27年度に開催された総会、理事会等の各種会議の開催状況は別紙資料2のとおりです。

## ①事業年度別会員数・就業実人員・就業延人員・受注件数・受注金額

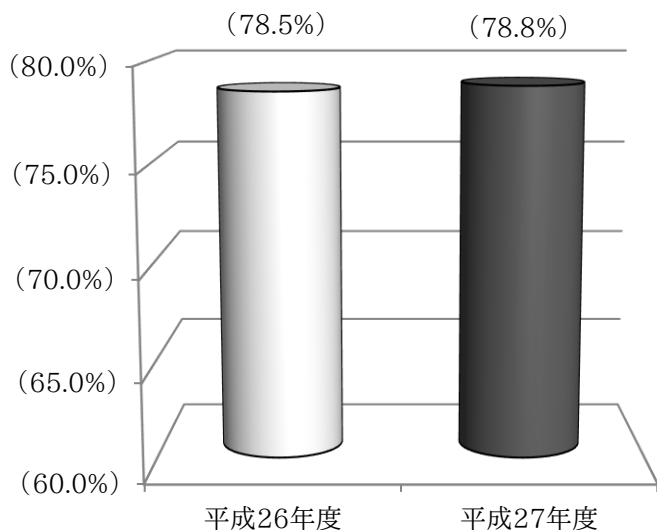
会員数



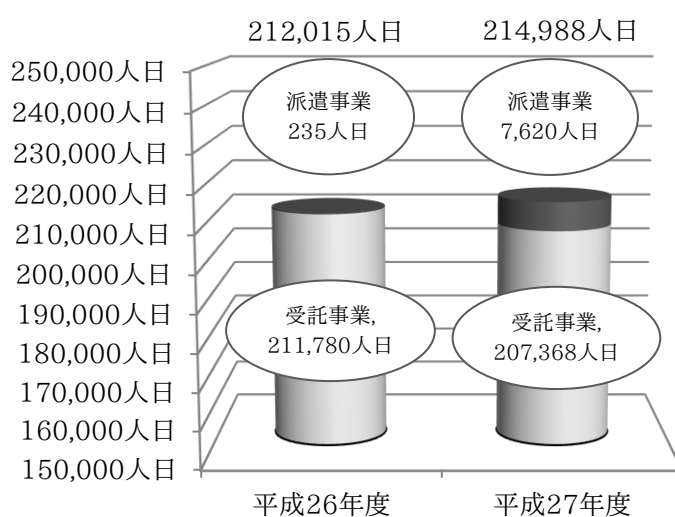
就業実人員



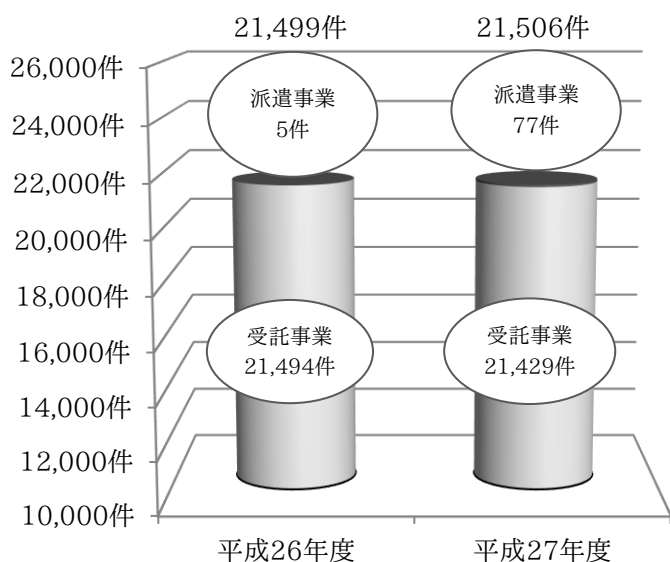
就業率(派遣会員含)



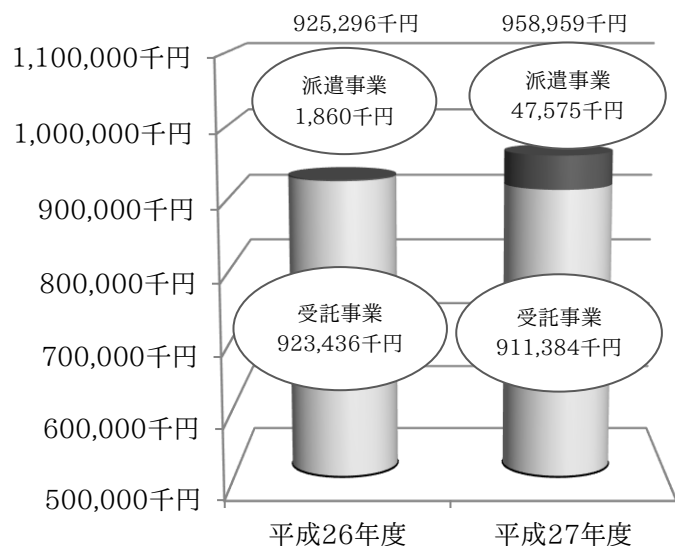
就業延人員



受注件数



受注金額

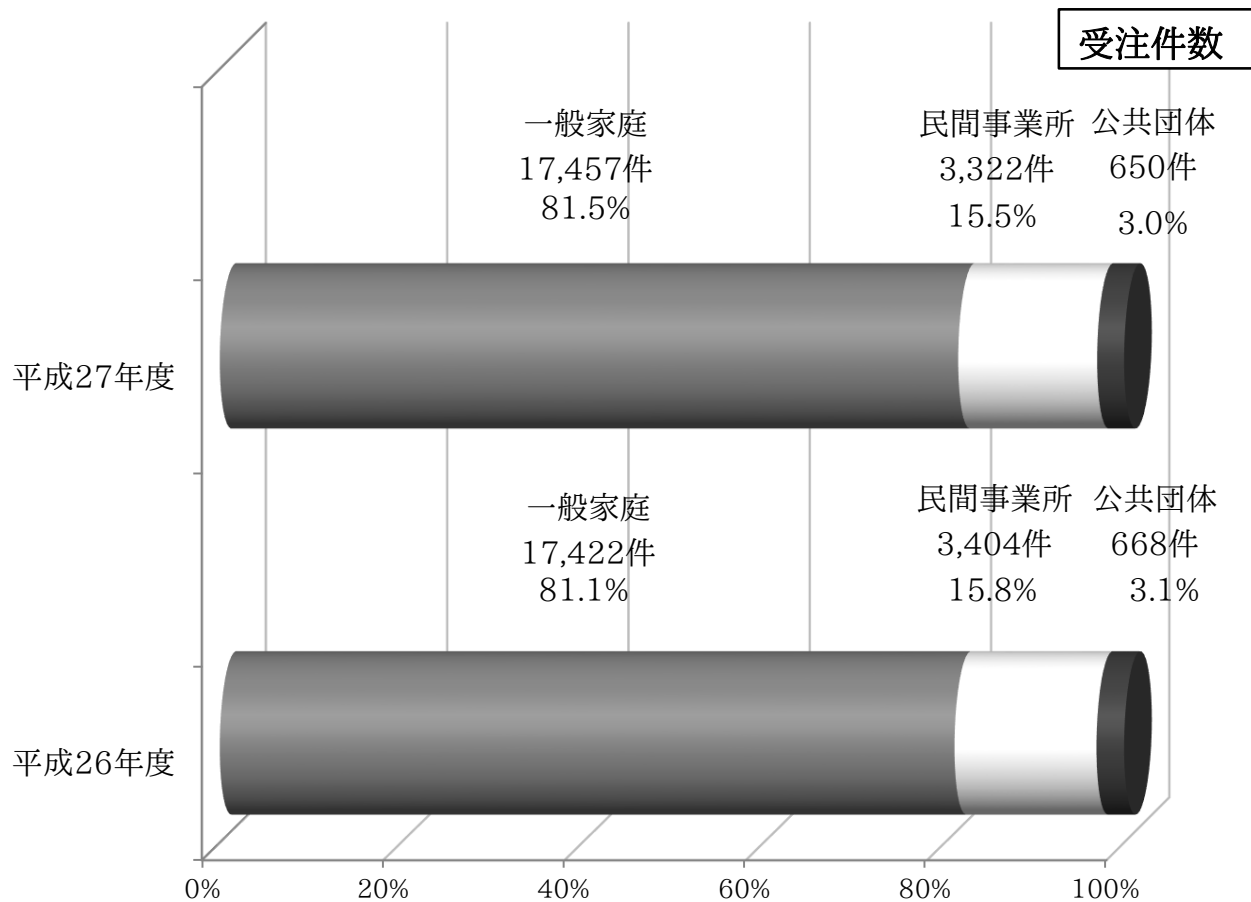




## ②受注件数・受注金額(受託事業)

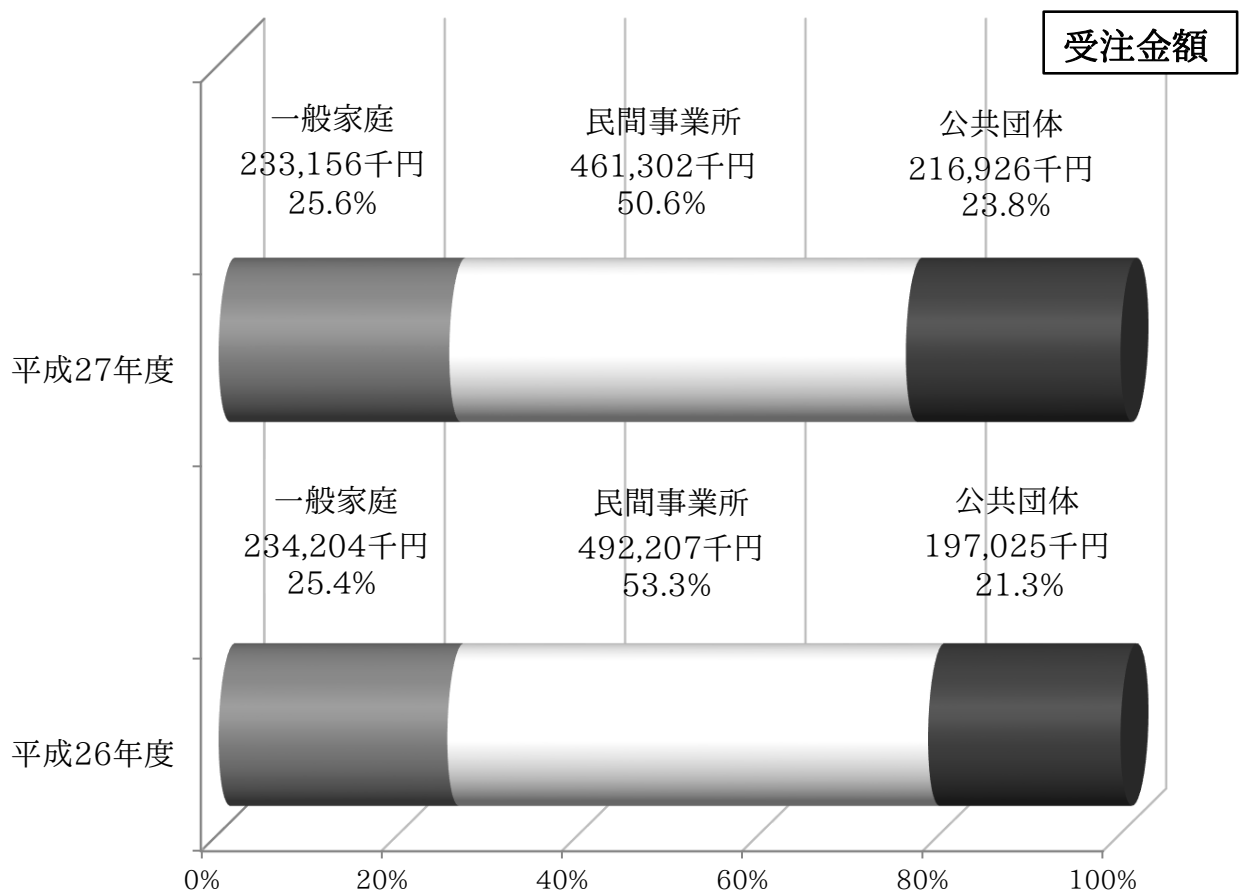
平成27年度 21,429件 (前年比 99.7%)

平成26年度 21,494件

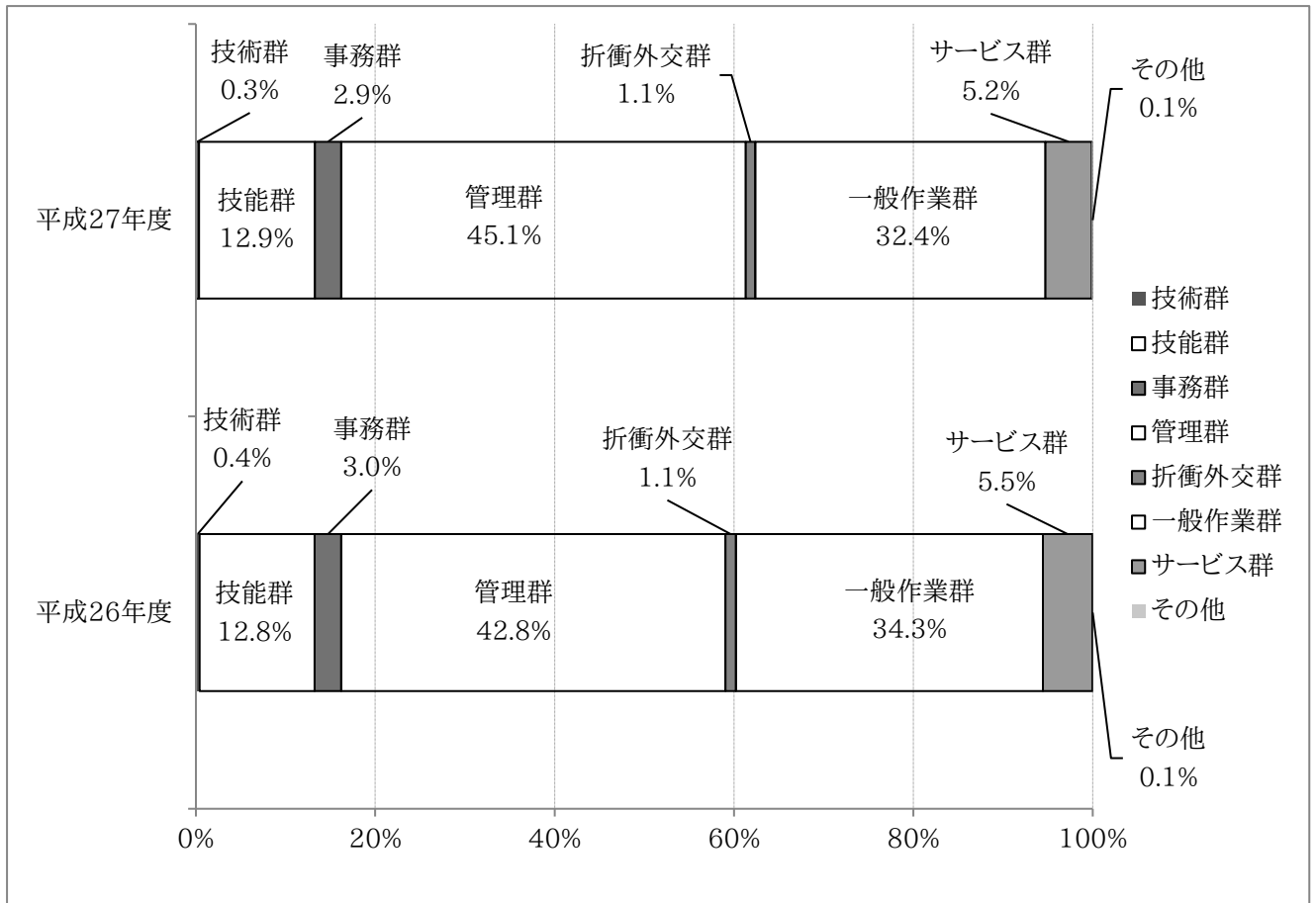


平成27年度 911,384千円 (前年比 98.7%)

平成26年度 923,436千円



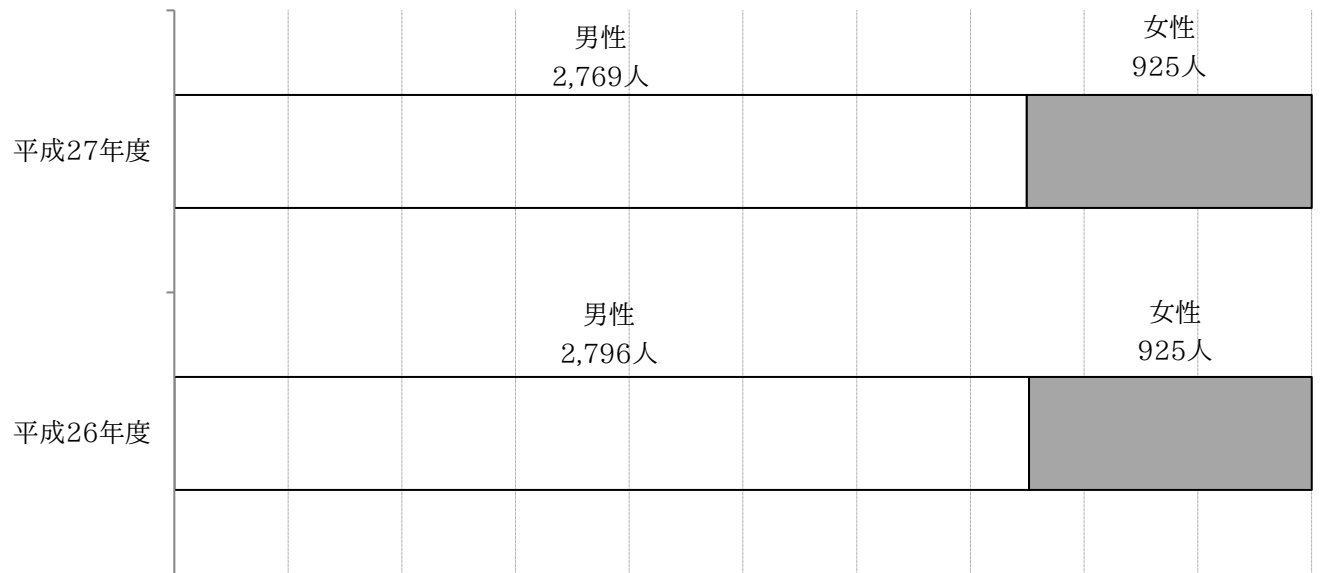
### ③職群別受注額構成比（受託事業）



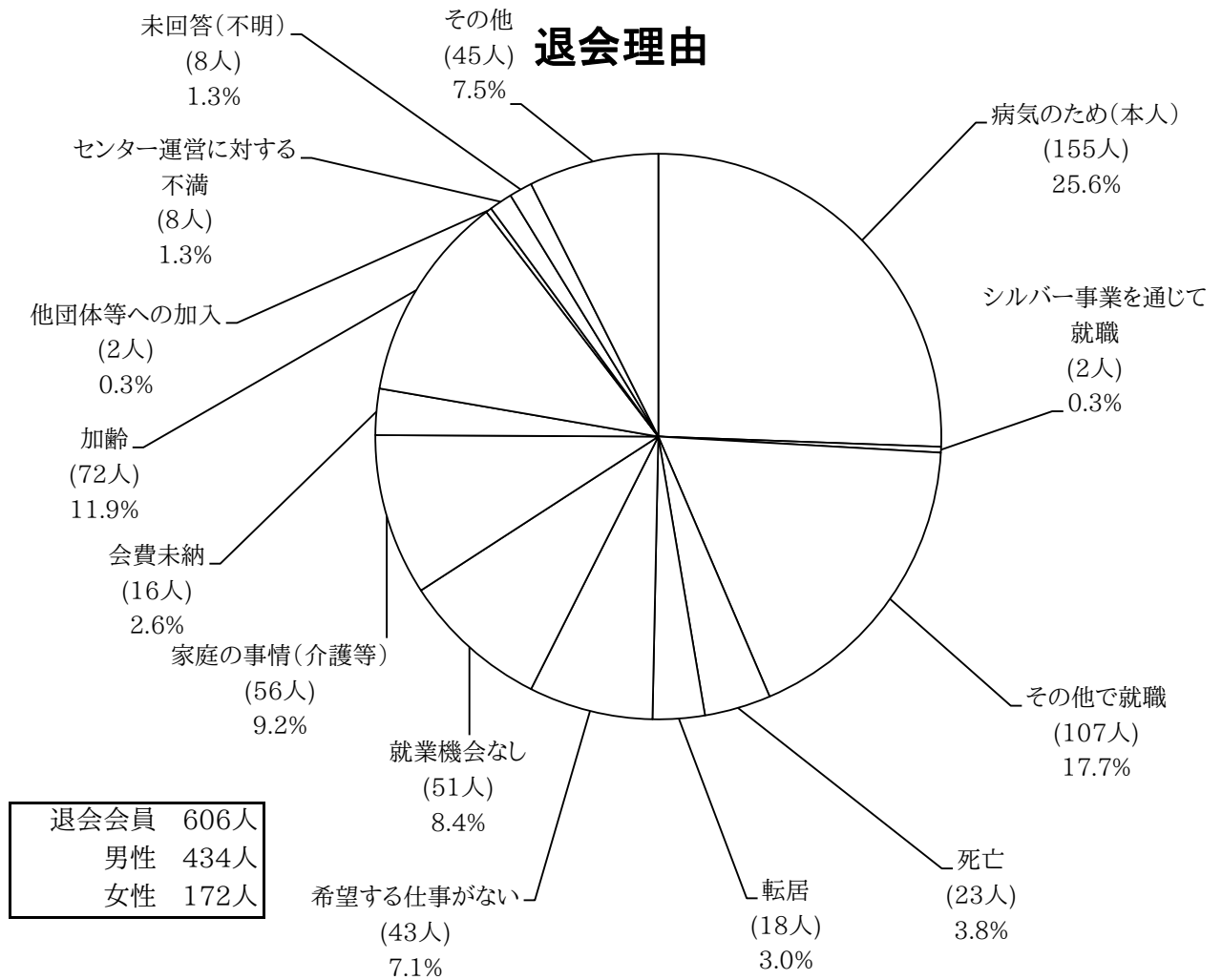
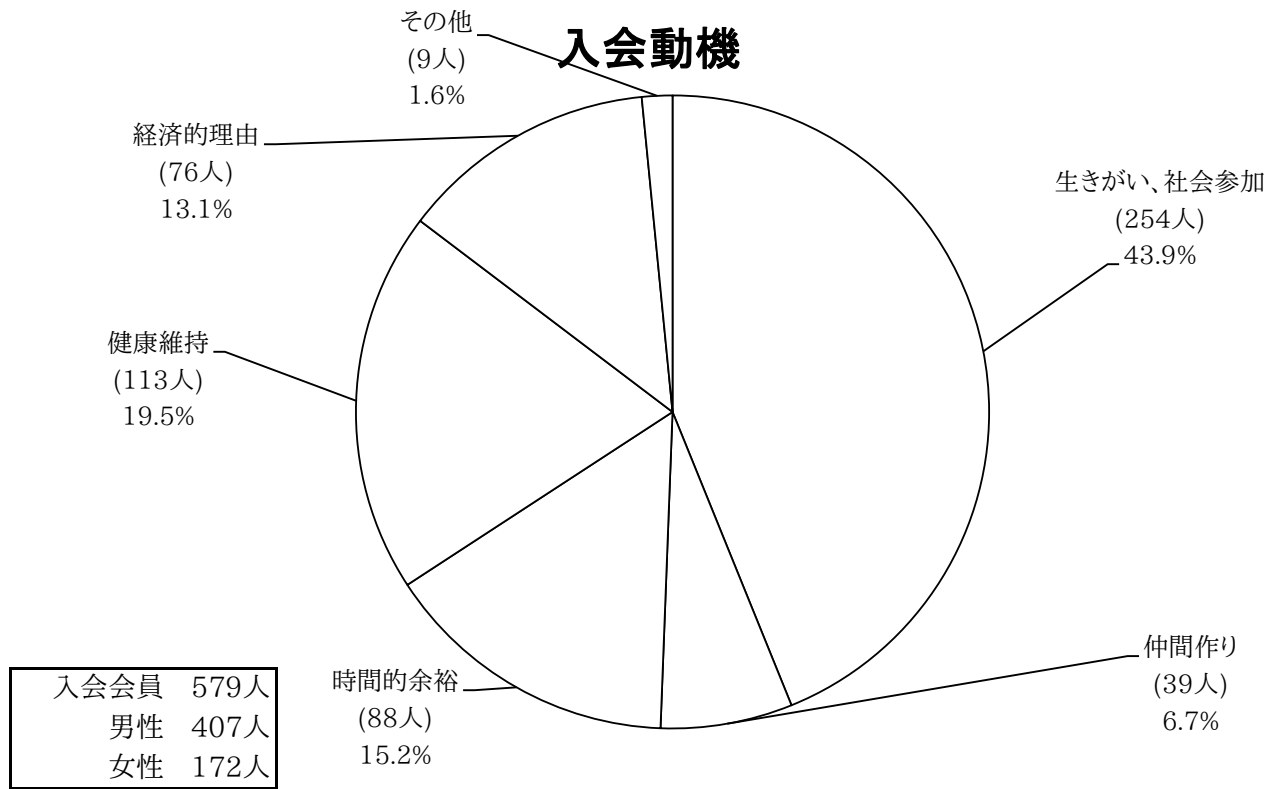
### ④年度別会員登録状況

平成27年度 3,694人

平成26年度 3,721人



### ⑤新入会員の入会動機・退会会員の退会理由



## (1)総会

会 議 名	開催年月日	議 事
定 時 総 会	平 成 27 年 6 月 10 日	1 報告事項 (1) 平成27年度事業計画 (2) 平成27年度収支予算 2 承認事項 (1) 平成26年度事業報告 (2) 平成26年度収支報告 (3) 平成26年度決算報告 (4) 役員を選任の件

## (2)理事会

会 議 名	開催年月日	議 事
第 1 回 理 事 会	平 成 27 年 5 月 20 日	1 報告事項 (1) 会員の入退会状況について(～3月) (2) 事業実績について(～3月) (3) 前回理事会以降の会議・行事について (4) 今後実施の会議・行事について (5) 安全・適正就業委員の委嘱について (6) 会報編集委員の委嘱について 2 承認事項 (1) 平成26年度事業報告 (2) 平成26年度第3次収支補正予算(案) (3) 平成26年度収支報告 (4) 平成26年度決算報告 (5) 平成27年度収支補正予算(案) (6) 平成27年度定時総会開催に関する件 (7) 第19期役員候補者の推薦に関する件 (8) 退任予定役員の表彰に関する件 (9) 次期役員候補者選考委員に関する件 3 その他 (1) 派遣コーディネーターについて
第 2 回 理 事 会	平 成 27 年 8 月 28 日	1 報告事項 (1) 会員の入退会状況について(～7月) (2) 事業実績について(～7月) (3) 前回理事会以降の会議・行事について (4) 今後実施の会議・行事について (5) 就業期限基準の対象者について (6) 安全・適正就業委員及び事故措置審議委員について (7) 適正就業審査委員について 2 承認事項 (1) 札幌市への要請活動の件 (2) 業務執行理事の選定の件 3 その他 (1) 100万人会員達成のためのロードマップの策定について

第 3 回 理 事 会	平成 27 年 11 月 27 日	1 報告事項 (1) 会員の入退会状況について(～10月) (2) 賛助会員の入会状況について(～10月) (3) 事業実績について(～10月) (4) 前回理事会以降の会議・行事について (5) 今後実施の会議・行事について (6) 第16回大通公園清掃奉仕活動の実施結果について (7) 平成27年度パネル展の実施結果について 2 承認事項 (1) 平成27年度「会員継続調査」実施の件 (2) 諸規程の改廃の件
第 4 回 理 事 会	平成 28 年 3 月 11 日	1 報告事項 (1) 会員の入退会状況について(～12月) (2) 賛助会員の入退会状況について(～12月) (3) 事業実績について(～12月) (4) 前回理事会以降の会議・行事について (5) 今後実施の会議・行事について (6) 新基本計画(5ヶ年)の遂行状況について (7) 平成28年度諸会議等実施計画(案) (8) 女性部長連絡会議の結果について (9) 北海道法人団体課による立入検査について 2 承認事項 (1) 平成27年度第2次収支補正予算(案) (2) 平成28年度事業計画(案) (3) 平成28年度収支予算(案)【平成27年度決算見込】 (4) 諸規程の改廃の件

### (3)地域班運営委員長連絡会議

会 議 名	開催年月日	議 事
第 1 回 地域班運営委員長 連絡会議	平成 27 年 4 月 24 日	1 報告事項 (1) 各区地域班運営委員長について (2) 各区安全・適正就業委員について (3) 平成27年度の事務局執行体制について (4) 平成26年度の事業実績について 2 協議事項 (1) 平成27年度定時総会の開催について (2) 第22回会員交流大会の開催について (3) 3 その他 (1) 平成27年度の普及啓発チラシ等について (2) 平成27年度地域班等役職数の確認について (3) 平成26年度各区地域班活動状況の確認について

<p>第 2 回 地域班運営委員長 連絡会議</p>	<p>平成 27 年 7 月 31 日</p>	<p>1 報告事項  (1) 傷害・賠償事故発生状況について  (2) 就業期限基準の対象者について  (3) 安全・適正就業委員及び事故措置審議会委員について  (4) 適正就業審査委員について  2 協議事項  (1) 第16回大通公園清掃奉仕活動の実施について  (2) 平成27年度パネル展の開催について  (3) 札幌市への要請活動について  (4) 第22回会員交流大会の実行委員の選出について  3 その他  (1) 平成27年度地域班運営委員会活動実施報告書(上半期分)の提出について</p>
<p>第 3 回 地域班運営委員長 連絡会議</p>	<p>平成 27 年 10 月 30 日</p>	<p>1 報告事項  (1) 第16回大通公園清掃奉仕活動の実施結果について  (2) 平成27年度パネル展の実施結果について  (3) 平成27年度安全・適正就業委員会就業現場視察の実施結果について  (4) 平成27年度第1回安全・適正就業委員会事故措置審議会の審議結果について  2 協議事項  (1) 平成27年度「会員継続調査」の実施について  (2) 平成28年度地域班活動費及び組織活動費について  3 その他  (1) チ・カ・ホパネル展の試行実施に伴う協力依頼について</p>
<p>第 4 回 地域班運営委員長 連絡会議</p>	<p>平成 28 年 2 月 19 日</p>	<p>1 報告事項  (1) 安全・適正就業委員会事故措置審議会の審議結果について  (2) 地域班活動実施報告及び地域班活動費の精算について  (3) 女性部長連絡会議の結果について  2 協議事項  (1) 平成28年度事業計画(案)について  (2) 平成28年度地域班活動費及び組織活動費について  (3) 新入会員説明会における地域班活動の講話について  3 その他  (1) 平成28年度新入会員相談及び一般相談業務従事者の提出について  (2) 平成27年度会員継続調査による会員からのコメントについて</p>

(4)職群班長会議

会議名	開催年月日	議 事
<p>第 1 回 職群班長会議</p>	<p>平成 27 年 10 月 30 日</p>	<p>1 協議事項  (1) 各研修会技能判定結果の配布について  (2) 自主研修会での費用負担について  (3) 「ゴミ出しのお手伝い」について  (4) 事故当事者の研修再受講について</p>

第 2 回 職 群 班 長 会 議	平 成 28 年 2 月 19 日	1 協議事項 (1) ホームページにおける仕事情報の公開について (2) 自主研修会での費用負担について
----------------------	----------------------	--

(5)安全・適正就業委員会

会 議 名	開催年月日	議 事
第 1 回 安 全 ・ 適 正 就 業 委 員 会	平 成 27 年 7 月 15 日	1 報告事項 (1) 平成26年度の事故発生状況について (2) 平成26年度安全・適正就業啓発実施状況について 2 協議事項 (1) 安全・適正就業推進体制について (2) 事故措置審議会委員の選出について (3) 就業現場視察について (4) 作業別安全就業基準の再検討について (5) 各区地域班における安全就業対策について
第 2 回 安 全 ・ 適 正 就 業 委 員 会	平 成 27 年 12 月 18 日	1 報告事項 (1) 平成27年度の事故発生状況について (2) 平成27年度安全・適正就業啓発実施状況について (3) 平成27年度就業現場視察結果について (4) 事故措置審議会の結果について 2 協議事項 (1) 作業別安全就業基準の再検討について (2) 事故当事者の研修再受講について (3) 各区地域班における安全就業対策について

(6)事業計画推進委員会

会 議 名	開催年月日	議 事
第 1 回 事 業 計 画 推 進 委 員 会	平 成 27 年 7 月 24 日	1 議 題 (1) 事業計画推進委員の委嘱 (2) 事業計画推進委員長の選任 (3) 各部長の選任 (4) 新基本計画主要課題の進捗状況及び今後の部会活動について
第 2 回 事 業 計 画 推 進 委 員 会	平 成 28 年 1 月 29 日	1 議 題 (1) 各部会からの主要課題進捗状況報告 ① 総務・財政部会 (10/2、11/4 開催) ② 事業部会 (8/10、9/8、9/9、10/9 開催) ③ 普及・啓発部会 (8/28、10/14、12/22 開催) ④ 組織部会 (11/27、12/21、1/8 開催)

## 事業報告の附属明細書

平成27年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」

第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」はありま

せん。